



Well being フォーラム in 愛知

今、求められているがん患者支援とは？

開催日 ▶ 2010年8月1日(日) 開演 ▶ 13時

13時から16時半

講演&パネルディスカッション& 落語&ライブ

講演：埴岡健一
落語：駒久家南朝
ライブ：ハートフルホスピタル

休憩30分

17時から19時

病理医によるトーク&コンサート

トーク&オーボエ：堤 寛
ピアノ：瀧山晃弘・本間浩一

がん患者支援の未来像を語ろう!! 地域社会において、がん患者のニーズを反映したがん患者支援の在り方をみなさんと共に考えたいと思います。講演は、日本医療政策機構理事の埴岡健一氏をお招きします。パネルディスカッションでは、衆議院議員大村ひであき氏、愛知県議会議員神戸洋美氏をお迎えして、意見交換をしたいと思います。参加者とともに、医療のなかで、あるいは地域で、どのようながん患者支援をしていったらよいのか? を語り合いたいと思います。

【主催】 NPO法人ぴあサポートわかば会、<http://www.npowakabakai.com>

【協働】 日本医療政策機構 市民医療協議会 がん政策情報センター
「地域発:がん対策市民協働プログラム」
<http://www.healthpolicy-institute.org/>

【協賛】 万有製薬(株)

【会場】 刈谷市総合文化センター:刈谷市民ホール、小ホール
JR東海道本線刈谷駅、名鉄三河線刈谷駅、駅(南口)から直結

【参加費】 無料、当日参加可。先着280名まで
(整理券のある方優先。申し込み方法は裏面に掲載)



出演者の紹介

愛と夢と希望 Well being フォーラム in 愛知
今、求められているがん患者支援とは？

講演

13時10分～13時40分

埴岡健一(日本医療政策機構理事)

「患者さんの悩みを知り、解決策を動かそう」

みんなで目指している「がんになってもがんと向き合っていける社会」の実現は、まだ遠い。患者さんの悩みは深く、支援の提供はまだ足りません。患者さんの置かれた状況を振り返り、自分たちで助け合えること、政策に求めていくことを、一緒に考えましょう。

プロフィール

1996年に家族が、がんになったことをきっかけに、がん対策に取り組みはじめる。日経ビジネス誌副編集長などを経て、99年骨髄バンク事務局長。2004年東大・医療政策人材養成講座特任准教授、日本医療政策機構理事。07年より厚生労働省がん対策推進協議会委員。

パネル ディスカッション

13時50分～15時

「今、求められているがん患者支援とは？」

コーディネーター

堤 寛(藤田保健衛生大学医学部病理学教授)

寺田佐代子(NPO法人ぴあサポートわかば会代表・サバイバー)

パネリスト

今日の講師 埴岡健一(日本医療政策機構理事)

患者 中島陽子「医をめぐる勉強会」代表

議員 大村ひであき(衆議院議員)

神戸洋美(愛知県議会議員)

医師 赤澤貴洋(名城病院内科医・医療系バンド)

柘植勇人(つげ耳鼻咽喉科院長・笑い療法士)

臨床心理士 伊藤嘉規(名古屋市立大学病院緩和ケアチーム)

企業 梶原直子(万有製薬(株)医療制度情報室)

落語

駒久家南朝

15時10分～15時40分

～医者が患者を笑わせる!!～

駒久家南朝ことつげ耳鼻咽喉科院長柘植勇人先生は、学生時代は落研。現在も落語は趣味。患者に落語を披露し笑いを提供するなんとユニークで優しいドクターです。愛知県にはこんなお医者さんがいるのですよ!!会場のみなさん、落語のおちを大笑いで楽しみましょう。がん患者支援のサポートプログラムに「笑い」を取り入れたら、心身の健康増進に期待できますね?

ライブ

ハートフルホスピタル

15時50分～16時30分

～医療者の暖かいハートがここにある!!～

医療現場の思いを歌に託し音楽活動している現役内科医赤澤が率いるバンド。闘病中の老夫婦を描いた2ndCD「永い二人だから」は反響を呼び、CW曲「あなたがいたから」はテレビ番組のエンディングテーマに採用されるなど、テレビ、ラジオにも多数出演。カラオケ(DAM)にも配信。CDの流通販売収益は臓器移植ネットワーク等の医療財団に寄付しているボランティアバンド。

病理医による

トーク&
コンサート

17時～19時

～患者としては、そこが知りたい!!～

NPO法人ぴあサポートわかば会監事であり病理医の堤寛先生に、がんを診断する病理診断について世間一般にはあまり知られていない、患者としてはちょっとそこを訊きたいところを、わかりやすくお話していただきます。堤寛先生(藤田保健衛生大学医学部病理学教室教授、病理医)のトークとプロ並みのピアニスト、瀧山晃弘先生(北海道大学、病理医)と本間浩一先生(獨協医大腫瘍センター、病理医)の演奏をお楽しみください。

「ピアニスト?」と思うほどの病理医がいるんだ!!と、きっとびっくりしますよ。医療者ががん患者も含む市民を楽しませてくれます!どうぞ、お楽しみに!

整理券申込方法

メールか葉書にて「8月1日整理券」と記入し、郵便番号、住所、氏名、参加希望人数、電話番号を書いて送ってください。先着150名様に入場整理券を返送します。

●メール:wakabakai-sayoko@r7.dion.ne.jp

●葉書の送り先:〒448-0804 刈谷市半城土町荒井畑95-706 寺田佐代子 宛

【問い合わせ】090-9338-0638(てらだ)

